

公開まちづくりセミナー2013 内藤 廣 講演会「建築と復興」

事業委員会 千原 美歩

1月9日(木)、広島YMCA国際文化ホールに内藤廣先生をお招きして、「建築と復興」というテーマでご講演いただきました。当日は200名を超える参加者があり、皆さんの関心の高さがうかがわれました。内藤先生には、2006年にも同じ「まちづくりセミナー」でご講演いただいたのですが、今回はその時のような作品に関するお話ではなく、東日本大震災後の三陸で起きていること、動いていること、先生が何を感じ、何を考えられたかについてお話しいただきました。

講演の最初の話として、大災害が発生すると、この国の制度そのものに関わる問題があぶり出されるという話がありました。先の震災後、被災地ではみんなが必死になってやっているのに、復興がなかなか進まないそうです。なぜ進まないのか？それは「制度そのものがおかしい、制度そのものに問題があるせいではないか」、先生はそのように考えられたそうです。

また被災した自治体には、建築家がいろいろな案を持って押しかけたそうですが、誰もその案を見ないそうです。なぜか？復興の初動段階では土木工事が中心になるのに、土木に対する理解がなく、ゆえに計画に現実味がない、見るに値しないからだそうです。復興時に役に立とうと思ったら、日ごろから土木や都市計画を理解しようとする努力が必要であり、また理解してもらう必要があるようです。



震災であぶり出された問題について、その他にもいろいろとお話しいただきましたが、先生のお話にありましたように、建築と土木の良いところが掛け合わさるように、そして、被災時には協力し合って復興が進められるように、建築・土木・都市計画に携わる人間が、日ごろ



から交流を持つことが重要だと感じました。

続いて、被災地に関するスライドを見ながらお話しをお聞きしました。「尾根を40mヘッドカットして、8mの盛土の上に土地区画整理事業で市街地を造っているが、20年後にはどういう街になっているか…」、というお話には衝撃を受けました。大きな矛盾を抱えながらも進まざるを得ない復興の実態をお聞きして、いろいろな意味で考えさせられました。

講演の最後に、「1960年くらいにもう一度戻ったらどうでしょうか？」という問いかけがありました。今の社会をつくってきた法律等が整備されたのは、大体1960年前後だそうです。しかし先の震災によって、それらの制度が復興の妨げとなっていることが明らかとなりました。そこで、1960年頃に立ち戻って、これかどういいう社会をつくっていくかという話を、皆で真剣に議論してはどうでしょうか、建築界ももう一度初心に戻ってみてはどうでしょうかということでした。

講演の冒頭に話がありましたが、先生は前日まで大槌町(岩手県)におられ、講演会当日に仙台から広島に飛んで来られたそうです。しかし疲れたご様子は一切なく、多くの貴重なお話しをお聞きすることができました。時間に限りがなければ、本当に夜が更けるまででもお話しを聞きたいぐらいでした。

最後になりましたが、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.90 平成26年3月1日発行
発行 公益社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL (082) 244-6830 (代) FAX (082) 244-3840 URL <http://www.k-hiroshima.or.jp/>
e-mail : info@k-hiroshima.or.jp

発行人 会長 錦織 亮雄
編集人 広報委員長 神岡 千春

MONTHLY
No.90 建築士

IROSHIMA



表紙写真について

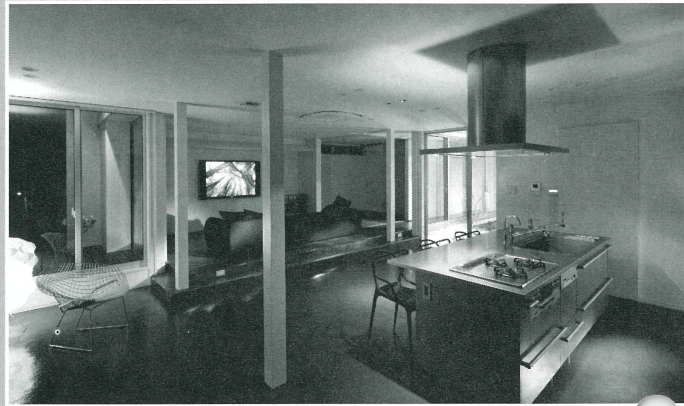
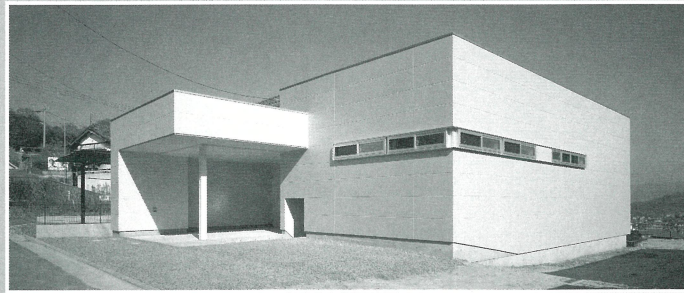
坂の上の家

- 設計監理/有限会社アルキプラス建築事務所
高志俊明/西国由希子
- 施工/創建工業株式会社 担当/仲田篤
- 所在地/広島県安芸郡坂町
- 用途/専用住宅
- 構造規模/木造平屋建
- 延床面積/125.28㎡
- 竣工/2013年3月
- 撮影/野村 和慎

もともと棚田だった敷地を生かし、室内の床レベルに段差のある平屋建ての計画である。

アプローチの階段を下りドアを開けると、明るい中庭が広がり玄関へ導かれる。中庭には、かつてその場所にあった石垣を再現。

室内の「ダイニング」と1段上がった「リビング」「フリースペース」「廊下」と屋外の「中庭」「ウッドデッキ」が視覚的につながり、とても広い一体の空間を体験することができる。



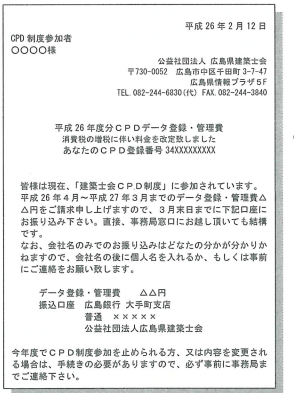
ボックススペースとして小さい箱の中には、水廻りとご家族全員分の収納をまとめて配置している。まだ小さいお子様が汚れて帰っても、お風呂に直行できるプランである。

敷地形状に敢えて逆らわずに計画したことで、様々な景色を楽しむことのできる空間となった。

CPD管理料・26年度(次年度)分のお支払いについて

建築士会CPD制度に参加されている皆様には、2月12日付のハガキで26年度データ管理料のお支払いのお願いをさせていただきます。3月末日までにお支払い頂きますようお願い申し上げます。なお、消費税増税に伴い、平成26年度より管理料を改訂しております。ご了承下さい。

*参加内容に変更がある方、25年度でCPD制度への参加を取り止める方は必ず事務局までご連絡下さい。



CPD認定プログラム(3月の広島県内実施分)

1月14日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
3/5	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-05)	6	広島県建築士会	082-244-6830
3/5	木造建築のための横架材スパン表説明会:広島会場	3	広島県林業・木材産業活性化推進協議会	082-272-4553
3/8	木造建築のための横架材スパン表説明会:尾道会場	3	広島県林業・木材産業活性化推進協議会	082-272-4553
3/8	シンポジウム 都市のなかの「復興モダニズム」前川國男をめぐって	2	日本建築学会中国支部	082-243-6605
3/10	すぐに実践!!現場で活かす!!現場の安全管理とリスクアセスメント	6	インターウェーブ	099-812-0677
3/12	良質のコンクリート構造物を造るには	6	インターウェーブ	099-812-0677
3/13	第6回職長・安全衛生責任者教育 in 広島 1日目	7	建災防広島県支部	082-228-8250
3/14	第6回職長・安全衛生責任者教育 in 広島 2日目	7	建災防広島県支部	082-228-8250
3/14	建設業におけるモバイル(クラウド)・ソーシャルメディア活用術	6	インターウェーブ	099-812-0677
3/18	酸素欠乏・硫化水素危険作業特別教育 in 呉	5	建災防広島県支部	082-228-8250
3/25	絶対80点以上!徹底解説!工事成績アップの10のポイント	6	インターウェーブ	099-812-0677

図書を販売しています

本部事務局

TEL:082-244-6830(代) FAX:082-244-3840

e-mail: info@k-hiroshima.or.jp

- 本部事務局にて販売しておりますが、在庫が無い場合がございますので、「お電話」又は「メール」にて、事前にお問い合わせ下さい。

■図書一覧

図書名	一般販売価格(税込・円)	会員販売価格(税込・円)	備考
工事請負契約約款(A4版)	1セット(2部) 700	—	平成23年5月改正
建築設計・監理等業務委託契約書類	1,200	900	平成25年2月1日版
改正建築士法による重要事項説明のポイント	1,300	—	

- 発送も致します。品名・部数・送付先を明記したものを「FAX」又は「メール」でお送り下さい。折り返し請求書を添えて送付致します。送料(*)及び振込手数料はご負担願います。
- *広島県内470円。(県外及び大量発注の場合はご相談下さい)
- *4月から増税に伴う価格改定があります。

既存建築物の耐震診断・改修計画判定業務を行っています

(既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会加入)

- 指定確認検査機関
- 登録住宅性能評価機関
- 指定構造計算適合性判定機関
- 登録建築物調査機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 長期優良住宅認定審査業務
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 調査診断業務(耐震診断等)
- 耐震診断判定業務
- 住宅エコポイント関連業務

URL <http://www.jesupport.jp/>

皆様に、より良いサービスの提供に努めてまいります



株式会社 ジェイ・イー・サポート

代表取締役 石山 講

本社 〒730-0029 広島市中区三川町7-1

TEL:082-546-1378 FAX:082-249-7190

e-mail: mail@jesupport.jp

支店:東京・札幌 営業所:呉

株式会社 ティーエス ハマモト

一級建築士事務所 ISO9001 認証取得



大規模修繕工事
各種環境対応事業
調査 診断 設計 施工

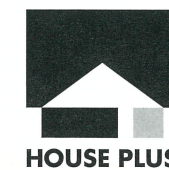
〒731-0135 広島市安佐南区長束4丁目16-2

TEL 082-238-1511 FAX 082-238-1513

指定確認検査機関
(中国地方整備局長指定第1号)

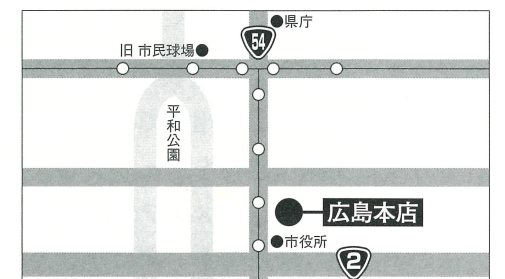
登録住宅性能評価機関
(中国地方整備局長登録第5号)

登録建築物調査機関
(中国地方整備局長登録第1号)



ハウスプラス中国住宅保証株式会社

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1丁目3番32号
TEL:082-545-5607(代表) FAX:082-545-5608



三次新庁舎 免震装置見学会

県北支部 小又 正文

1月11日(土)、据え付け施工中の免震装置を見る機会がなかなか無いと思い、三次市新庁舎建設現場で見学会を開催しました。参加者は約30名と多く、関心の高さが分かります。

一般的な免震装置のビデオ上映で地震のリスクの軽減、防災拠点、内外を守るなど威力を発揮できる構造だと分かりました。設計者NSPからは、全体計画と概要が話されました。X方向の構造は現場打ち、Y方向はプレレストレストです。

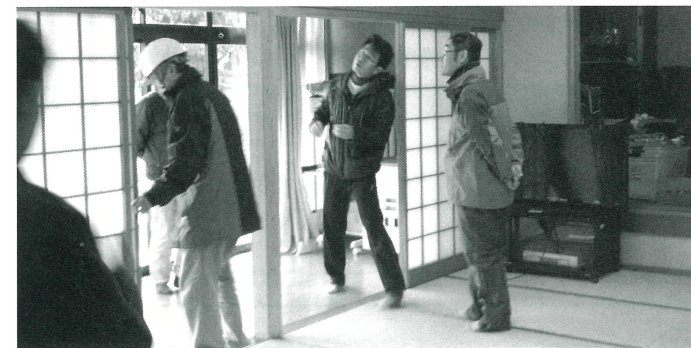


次にブリヂストンから、免震ゴムについて話がありました。今回のLRBの鉛プラグ以外は、手作業で作られています。また今回使用の免震装置は、積層ゴム、鉛プラグ挿入積層ゴム、U型ダンパーです。寿命は60年で取替可能だそうです。

施工者の奥村組も、現場説明の時に皆さんの質問に答えられていました。参加者の中にはなぜ壊れないのか不思議に思われた方もいたようです。少しの単価アップで安心が買えるのなら良いと思われました。

「公共施設維持保全ボランティア」

県北支部 天野 武美



1月25日に「公共施設維持保全ボランティア」と題して、竣工後、継続的に利用されている「庄原市口和町大月集会所」を対象に、修繕やメンテナンスなどの維持保全活動を実施しました。

地元3名、建築士会の会員等9名で、建物を快適に、永く・きれいな状態で利用していただけるよう、直接使われる方々と実際に建物をチェックし、使い勝手が良好でない箇所、経年劣化でメンテナンスが必要な部分、使用方法の不適切な箇所等を一緒に学び、建具の調整や下屋根の清掃作業を実施しました。

TAKENAKA CORPORATION

人にやわらいビル。

私たちがめざしているのは
人の感性にもっとやさしく触れてくる街。
そのために、建築の領域を大きく広げ
それぞれの最先端技術に磨きをかけています。
www.takenaka.co.jp

想いをかたちに
竹中工務店
お問い合わせは 広島部へ
〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目1-11 Tel.03(68)103140
〒541-0053 大阪府中央区本町4丁目1-13 Tel.06(62)6316605

女性部会交流見学会に参加して

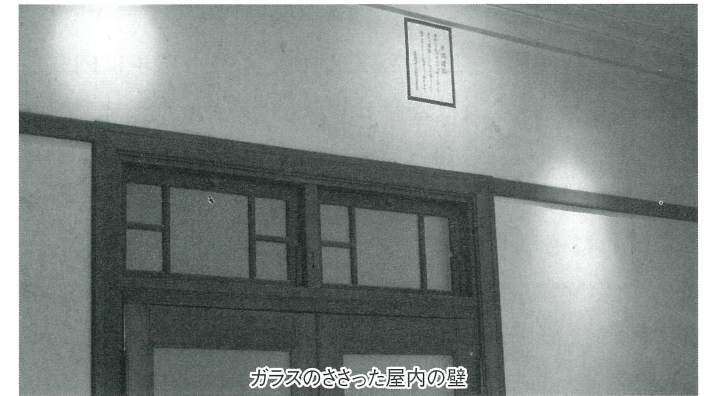
社会活動委員会 女性部会 野口 美保

1月26日(日)、女性部会交流見学会を広島で行いました。広島3名、呉3名、福山2名の参加です。広島市重要有形文化財に指定されている「江波山気象館」と「広島市郷土資料館」を見学しました。

江波山気象館では、建物の説明と、お天気まつわるサイエンスショーを見せて下さいました。空気の重さや力、ダイヤモンドダストの再現など、小学校の理科の実験を思い出し、とても楽しい時間でした。



気象館は原爆の爆風で曲がった窓枠やガラスの刺さった壁など、被爆の痕跡を大切に残してあります。増築された部分は旧館の意匠を引き継ぐように造られており、新館と旧館の境目が分かりにくくなっています。建築的にも表現主義を残したモダンな様式で、職人の技術力や手間のかかった仕上がりに驚かされます。しかし一番驚いたのは、気象館内が家族や子どもたちで大賑わいだったこと。古い建物なのにこれほど活気に満ちているとは予想していませんでした。



ガラスのさびった屋内の壁

広島市郷土資料館では、爆風で曲がった鉄の垂木をエントランスで見ることができます。この日は「陸軍の三廠～宇品線沿線の軍需施設～という企画展が行われており、説明を聞きながら展示を見ました。かつて建ち並んでいた陸軍の施設や、それらを結んだ宇品線など、当時の白黒写真が展示されており、少しずつ広島の風景が変わっていることを実感させられます。その陸軍施設のうち、「糧秣支廠詰工場」の1部を改修して使っているのがこの郷土資料館だそうです。

私は長く広島に住んでいますが、この2つの建物に足を運んだことがなかったため、こんなに良いものが身近にあるのだと、あらためて気付きました。また、広島に住んでいるからこそ理解できることも多くありました。毎年行われているこの交流見学会は、広島市内だけでなく、呉や福山など広島県内の建物を見に行きます。身近にある風景や建物を見ることで、住んでいる町の地域性や風土、歴史を熟考できる見学会として続いていけばよいと思います。



爆風で曲がったスチールサッシ



安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35 適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査

◆ 住宅かし担保責任保険

- 住宅保証機構(株) (まもりすまい保険)
- (株)住宅あんしん保証 (あんしん住宅瑕疵保険)
- (株)日本住宅保証検査機構 (JIO わが家の保険)
- (株)ハウスジューメン (ハウスジューメン住宅かし保険)
- ハウスプラス住宅保証(株) (ハウスプラスすまい保険)



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター

URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974